

平成19年度決算と平成20年度上半期 有田川町の財政事情を公表

平成19年度決算の状況と平成20年度上半期（4月～9月）の予算執行状況について公表します。
この財政事情は町民の皆さんに現況をお知らせし、町財政の実態についてご理解いただくためのものです。

平成19年度決算のあらまし

各会計の決算状況

(単位:千円)

会計区分	収入済額	支出済額	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	平成19年度末 地方債残高
1. 一般会計	17,030,099	16,769,608	260,491	123,667	136,824	23,752,977
2. 国民健康保険事業特別会計	3,930,565	3,927,384	3,181	0	3,181	0
3. 老人保健事業特別会計	3,793,234	3,835,484	△ 42,250	0	△ 42,250	0
4. 介護保険事業特別会計	2,068,525	2,034,795	33,730	0	33,730	0
5. 簡易水道事業特別会計	555,985	552,384	3,601	3,412	189	3,363,734
6. 農業集落排水事業特別会計	280,437	280,437	0	0	0	2,669,958
7. 簡易排水事業特別会計	3,037	3,037	0	0	0	11,649
8. 浄化槽事業特別会計	27,528	27,528	0	0	0	55,800
9. かなや明恵峡温泉特別会計	119,916	117,116	2,800	0	2,800	0
10. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	0	0	0	0	0	0
11. 公共下水道事業特別会計	1,824,458	1,754,808	69,650	69,650	0	2,503,347
12. 岩倉財産区管理会特別会計	59	0	59	0	59	0
13. 粟生財産区管理会特別会計	820	120	700	0	700	0
14. 城山山林財産区管理会特別会計	1,768	0	1,768	0	1,768	0
15. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,621	1,480	141	0	141	0
16. 安諦山林財産区管理会特別会計	113	0	113	0	113	0
合計	29,638,165	29,304,181	333,984	196,729	137,255	32,357,465

一般会計の決算状況

歳入

歳出

(単位:千円)

歳入科目	収入済額	歳入割合(%)	歳出科目(性質別)	支出済額	歳出割合(%)
1. 町税	2,880,641	16.9	1. 人件費	2,897,735	17.3
2. 地方譲与税	239,885	1.4	2. 物件費	1,986,967	11.8
3. 利子割交付金	18,807	0.1	3. 維持補修費	101,201	0.6
4. 配当割交付金	16,099	0.1	4. 扶助費	620,597	3.7
5. 株式譲渡所得割交付金	11,871	0.1	5. 補助費等	1,381,136	8.2
6. 地方消費税交付金	238,777	1.4	6. 普通建設事業費	3,626,972	21.7
7. ゴルフ場利用税交付金	52,960	0.3	7. 災害復旧事業費	107,235	0.6
8. 自動車取得税交付金	108,236	0.6	8. 公債費	4,040,364	24.1
9. 地方特例交付金	19,837	0.1	9. 積立金	616,999	3.7
10. 地方交付税	6,608,157	38.8	10. 投資及び出資金	0	0.0
11. 交通安全対策特別交付金	5,128	0.0	11. 貸付金	1,000	0.0
12. 分担金及び負担金	217,770	1.3	12. 繰出金	1,389,402	8.3
13. 使用料	60,508	0.4	合計	16,769,608	100.0
14. 手数料	44,566	0.3			
15. 国庫支出金	1,862,664	11.0			
16. 県支出金	1,188,711	7.0			
17. 財産収入	21,848	0.1			
18. 寄附金	1	0.0			
19. 繰入金	1,106,519	6.5			
20. 繰越金	221,583	1.3			
21. 諸収入	176,431	1.0			
22. 町債	1,929,100	11.3			
合計	17,030,099	100.0			

基金の状況

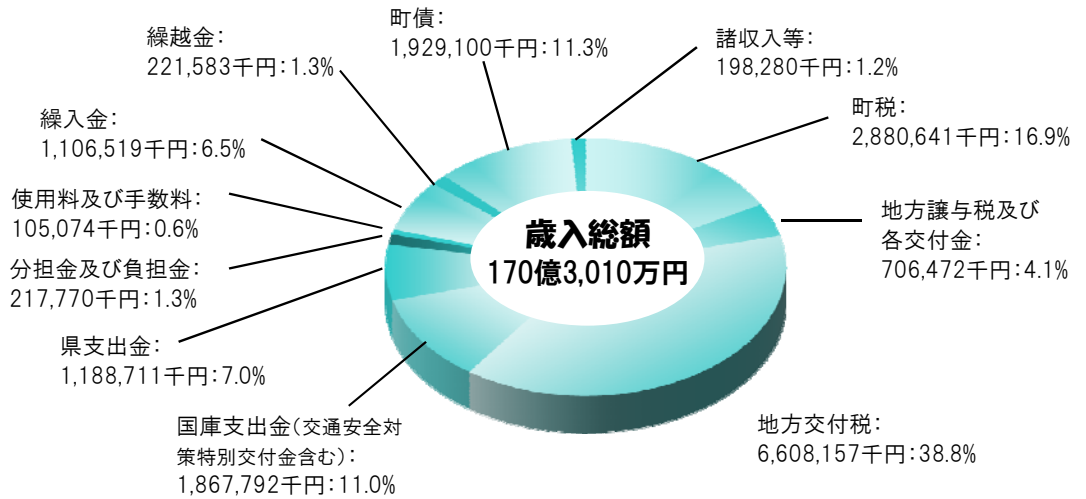
(単位:千円)

区分	平成19年度末現在高
財政調整基金	2,089,298
減債基金	273,476
その他特定目的基金	2,070,583
合計	4,433,357

平成19年度決算のあらまし

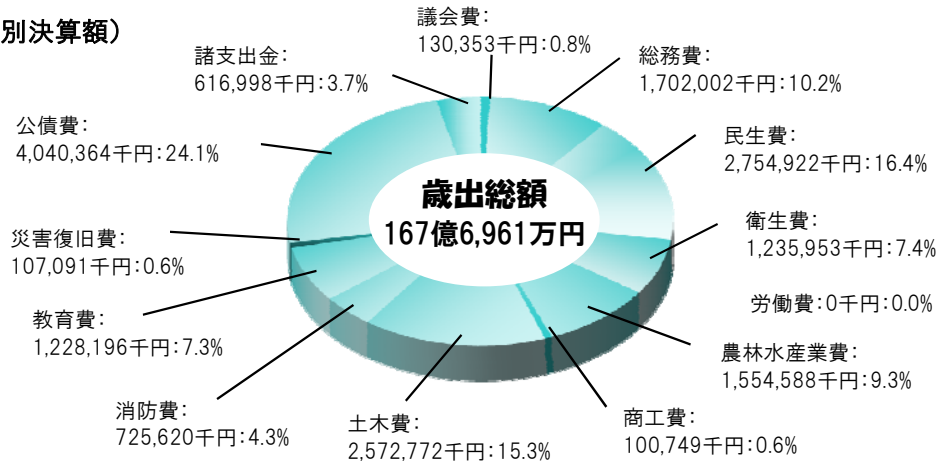
一般会計《歳入》

町税の内訳	
個人町民税	1,000,725千円
法人町民税	177,711千円
固定資産税	1,408,211千円
軽自動車税	75,673千円
たばこ税	195,841千円
入湯税	22,480千円
合計	2,880,641千円



一般会計《歳出》

(目的別決算額)



公営企業会計の決算状況

(単位:千円)

	収入済額	支出済額	差引	平成19年度末地方債残高
1. 上水道事業会計(収益的)	423,645	330,827	92,818	1,203,838
2. 上水道事業会計(資本的)	141,919	233,158	△ 91,239	

主な財政指標

※3カ年平均 (H17~H19年度平均)

経常収支比率(%)	95.3
財政力指数【3カ年平均】	0.33
税徴収率(%)【現年分+滞納分】	96.8

【用語解説】

- ◇ 経常収支比率とは…人件費・扶助費・公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税・地方交付税等を中心とする経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを表し、比率が低いほど臨時的な経費に回す財源が確保され、財政構造に弾力性があるといえます。通常、市町村では75%以下が望ましいといわれています。
- ◇ 財政力指数とは…地方交付税にどれだけ頼らずに財政運営をしているかを表しています。指数が高いほど普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があると言えます。指数が1を超えると普通交付税が交付されない不交付団体となります。
- ◇ 標準財政規模とは…地方自治体の一般財源の大きさを表す指標で、標準的な税収入額+地方交付税+地方譲与税の合計で求められます。言い換えれば、標準的に収入しうる「経常一般財源」の大きさとも言えます。

自治体の財政破たんを未然に防ぐため、『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』が平成20年4月より一部施行され、その規定に基づき下記の指標について公表するものです。

健全化判断比率	有田川町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
1. 実質赤字比率	-	13.39	20.00
2. 連結実質赤字比率	-	18.39	40.00
3. 実質公債費比率	19.0	25.0	35.0
4. 将来負担比率	109.7	350.0	
資金不足比率	全会計とも実質収支は黒字の為、該当はなし		

- ◆ 早期健全化基準とは…自治体財政構造上のイエローカードラインとも言われ、当町における上記4つの判断比率のいずれかが健全化基準を超えると財政健全化計画を定め、計画に基づいて財政の健全化を実施しなければならないとされています。
- ◆ 財政再生基準とは…自治体財政構造上のレッドカードラインとも言われ、当町における上記4つの判断比率のいずれかが再生基準を超えると財政再生団体となり、財政再生計画を定め、計画に基づいて財政の再生を図らなければならないとされています。
- ◆ 実質赤字比率とは、普通会計を対象とした実質赤字額の標準的な財政の規模に対する比率を表します。
- ◆ 連結実質赤字比率とは、特別会計を含む全会計を対象とした実質赤字額または資金不足額の標準的な財政の規模に対する比率を表します。
- ◆ 実質公債費比率とは、公債費における財政負担の度合いを判断する指標として地方債を借り入れる際に協議を要する団体と許可を要する団体の判定に用います。18%以上…地方債の発行に県の許可が必要となる。25%以上…一般事業等の起債の発行が制限される。
- ◆ 将来負担比率とは、公営企業、出資法人等を含めて普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準的な財政規模に対する比率を表します。
- ◆ 資金不足比率とは、上記の4指標と共に定められており、公営企業会計の資金不足の事業規模に対する比率を表します。各公営企業会計毎に算定し、20%以上で経営健全化団体となり、早期健全化と同様に経営健全化計画を策定し健全化に努めなければなりません。

平成20年度上半期（4月～9月）

一般会計予算の執行状況

* 一般会計、簡易水道事業特別会計および公共下水道事業特別会計は、現年度予算に前年度からの繰越予算を合算しています。

歳入

歳出

* 平成20年9月30日現在
(単位:千円、%)

歳入科目	予算額	収入済額	執行率	歳出科目	予算額	支出済額	執行率
1. 町税	2,699,329	1,992,514	73.8	1. 議会費	132,886	67,899	51.1
2. 地方譲与税	220,000	67,669	30.8	2. 総務費	1,548,881	741,685	47.9
3. 利子割交付金	10,000	7,705	77.1	3. 民生費	3,078,512	754,226	24.5
4. 配当割交付金	10,000	4,010	40.1	4. 衛生費	1,268,787	419,713	33.1
5. 株式譲渡所得割交付金	10,000	0	0.0	5. 労働費	10	0	0.0
6. 地方消費税交付金	230,000	140,398	61.0	6. 農林水産業費	1,731,596	295,860	17.1
7. ゴルフ場利用税交付金	45,000	18,339	40.8	7. 商工費	163,918	58,557	35.7
8. 自動車取得税交付金	100,000	34,416	34.4	8. 土木費	3,600,794	359,012	10.0
9. 地方特例交付金	19,000	33,998	178.9	9. 消防費	635,415	259,257	40.8
10. 地方交付税	6,350,000	4,449,923	70.1	10. 教育費	1,220,683	551,439	45.2
11. 交通安全対策特別交付金	4,500	2,478	55.1	11. 災害復旧費	66,450	20,120	30.3
12. 分担金及び負担金	239,078	91,322	38.2	12. 公債費	3,218,181	1,538,865	47.8
13. 使用料	58,331	28,319	48.5	13. 諸支出金	129,500	9,789	7.6
14. 手数料	40,863	19,238	47.1	14. 予備費	48,201	0	0.0
15. 国庫支出金	861,530	59,938	7.0	合計	16,843,814	5,076,422	30.1
16. 県支出金	1,337,848	66,259	5.0				
17. 財産収入	10,053	23,074	229.5				
18. 寄附金	2,502	0	0.0				
19. 繰入金	927,369	0	0.0				
20. 繰越金	260,491	260,491	100.0				
21. 諸収入	153,520	41,667	27.1				
22. 町債	3,254,400	0	0.0				
合計	16,843,814	7,341,758	43.6				

基金の状況

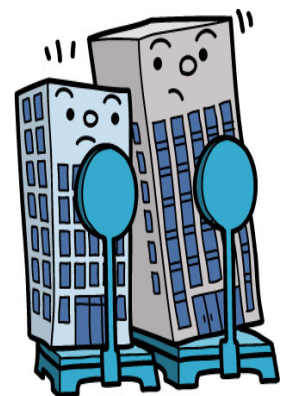
* 平成20年9月30日現在
(単位:千円)

区分	現在高
財政調整基金	2,093,772
減債基金	274,480
その他特定目的基金	2,074,894
合計	4,443,146

特別会計予算の執行状況

* 平成20年9月30日現在
(単位:千円、%)

会計区分	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
1. 国民健康保険事業特別会計	3,876,382	1,450,558	37.4	1,631,730	42.1
2. 老人保健事業特別会計	1,345,875	332,719	24.7	391,578	29.1
3. 後期高齢者医療特別会計	649,915	99,024	15.2	218,438	33.6
4. 介護保険事業特別会計	2,213,279	798,416	36.1	877,114	39.6
5. 簡易水道事業特別会計	401,423	86,901	21.6	189,391	47.2
6. 農業集落排水事業特別会計	326,992	19,473	6.0	147,226	45.0
7. 簡易排水事業特別会計	3,449	516	15.0	1,642	47.6
8. 浄化槽事業特別会計	8,347	1,767	21.2	929	11.1
9. かなや明恵峡温泉特別会計	133,273	51,527	38.7	57,998	43.5
10. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	1,015	1,015	100.0	1,015	100.0
11. 公共下水道事業特別会計	1,962,228	132,771	6.8	300,213	15.3
12. 岩倉財産区管理会特別会計	59	59	100.0	0	0.0
13. 粟生財産区管理会特別会計	375	700	186.7	0	0.0
14. 城山山林財産区管理会特別会計	1,706	1,768	103.6	0	0.0
15. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,622	141	8.7	0	0.0
16. 安謐山林財産区管理会特別会計	43	113	262.8	0	0.0
合計	10,925,983	2,977,468	27.3	3,817,274	34.9



公営企業会計予算の執行状況

* 平成20年9月30日現在
(単位:千円、%)

	歳入			歳出		
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
1. 上水道事業会計(収益的)	377,176	204,658	54.3	368,704	145,705	39.5
2. 上水道事業会計(資本的)	479,443	970	0.2	579,237	75,402	13.0

地方債及び一時借入金の状況

* 平成20年9月30日現在 (単位:千円)

会計区分	現在高
1. 一般会計	22,435,316
2. 簡易水道事業特別会計	3,277,981
3. 農業集落排水事業特別会計	2,602,125
4. 簡易排水事業特別会計	10,743
5. 浄化槽事業特別会計	55,800
6. 公共下水道事業特別会計	1,872,015
7. 上水道事業会計	1,130,439
合計	31,384,419
一時借入金(一般会計及び特別会計)	0

一般会計予算を一人あたりに換算すると...

町税負担額	94,257円
一人あたりに使われるお金	588,163円
町債残高	783,411円
住民基本台帳人口 (平成20年9月末現在)	28,638人

